

2025年度事業報告書
2025年 4月 1日から 2026年 3月 31日まで

特定非営利活動法人

沖縄青少年自立援助センターちゅらゆい

1 事業の成果

本年度は、生きづらさを抱える子ども・若者への伴走型支援、障がい福祉サービスにおける就労支援、および地域社会への啓発・企業連携を柱として事業を推進し、以下の成果を得た。

(1) 子ども・若者の居場所づくりと伴走支援の展開

- ユースセンターアシタネの安定運営
県内初のユースセンターとして開設3年目を迎え、休眠預金事業の助成を活用しながら、利用者の拡大と地域に根差したユースワークを実践した。
- kukuluにおける新たな支援の模索
高校生年代の利用が増加傾向にあり、企業連携が活発化した。また、通信制高校とのサポート校提携など新たな支援体制の模索をスタートさせた。今後の持続可能な事業のあり方については、行政とも緊密に協議を重ねながら検討を進めている。

(2) 一人ひとりに寄り添った多様な就労支援の実現

- アシタネワークスにおける主体的な活動
障害福祉サービスでは、登録人数および仕事の受注数がともに増加し、事業として着実な成長を見せた。既存の求人枠に当てはめるだけの就労支援にとどまらず、若年の精神障がいを抱える対象者一人ひとりと丁寧に向き合い、当事者の特性を活かした「仕事を自ら創り出す」主体的な活動へと発展した。
- Arch to Hoop(コートレンタル事業等)の推進
実際の業務を通じた実践的な就労訓練およびエンパワメントの機会を創出し、対象者の社会参加を後押しした。

(3) 子どもの権利尊重と虐待防止に向けた啓発活動の推進

- 当事者発信による普及啓発の強化「子どもの権利シンポジウム」において不登校当事者である中高生が自ら登壇・発信を行ったほか、「こどもの権利尊重・虐待防止の普及啓発事業」等の研修・イベントを積極的に実施した。
- 地域社会への意識啓発 一般参加者はもとより、県内の子ども・若者に関わる企業、団体、支援者へのアプローチを重ねることで、子どもたちの権利を守り、虐待を防止するための地域社会における機運醸成と見守りのネットワーク強化に貢献した。

(4) セクターを超えた企業連携の深化

- 民間リソースの活用とネットワーク構築
株式会社モルテン(Arch to Hoop事業での連携)をはじめ、プロジェクト希望、沖縄サントリー株式会社など、多様な企業との連携事業が本格化した。民間企業が持つリソースや専門性を支援現場に還流させることで、子ども・若者たちを取り巻く環境を地域全体で支える持続可能な基盤をより強固なものとした。

総括

以上の取り組みを通じて、当事者への直接的な自立・就労支援において確かな成果を上げるとともに、地域社会や企業を巻き込んだ啓発・連携活動を広く展開し、次年度以降のさらなる事業拡大と支援の質の向上に向けた、新たな展開への足がかりをつくることができた。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

定款の事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	事業費の金額(円)
社会に自立するのに困難を抱えている、または抱えそうな子ども・若者の社会参加支援事業	子どもの包括的自立促進支援事業	2025年4月～2026年3月	那覇市	9人	小学高学年・中学生・高校生(無所属含む)の不登校児 延べ 1,163人	42,664,348円
	不登校支援事業(自主)	2025年4月～2026年3月	那覇市	2人	小学高学年・中学生・高校生(無所属含む)の不登校児 延べ 347人	
	高校生年代への包括的支援と持続可能な仕組みづくり事業(休眠預金)	2025年4月～2026年3月	那覇市、沖縄県全域	7人	15歳～20歳の子ども若者 延べ 494人	
	啓発活動・子どもの権利シンポジウム	2025年12月11日	那覇市	2人	イベント登壇_中学生・高校生の不登校児 2人 イベント来場者 140人	
	SDGs/社会問題スタディツアー事業	2025年12月～2026年2月	那覇市	6人	小学高学年・中学生・高校生(無所属含む)の不登校児 延べ 17人	
	山形蔵王スキーツアー	2026年3月15日～17日	那覇市 山形県蔵王市	4人	小学高学年・中学生・高校生(無所属含む)の不登校児 延べ 42人	
	ユースセンター事業	2025年4月～2026年3月	那覇市	6人	概ね13歳～39歳の子ども若者 延べ 1,732人	
障害者総合支援法に基づく障害福祉サービス事業	障害福祉就労移行・継続B型事業	2025年4月～2026年3月	那覇市	5人	障がい福祉就労支援サービスにおける該当者 B型延べ 1,589人 移行延べ 99人	13,573,949円
	Arch to Hoop(コートレンタル事業)	2025年4月～2026年3月	沖縄県	2人	障がい福祉就労支援サービスにおける該当者 延べ 19人	

その他目的を達成するために必要な事業	イベント登壇・研修「こどもの権利尊重・虐待防止の普及啓発事業」	2025年10月～ 2026年3月	沖縄県	3人	イベント一般参加者 述べ 約100人 県内の子ども若者 関わる企業、団体、支援者 延べ 約50人	1,084,637円
	Arch to Hoop、Arch to Work(一般社団法人Arch to Hoop沖縄としての事業)	2025年4月～ 2026年3月	沖縄県 福岡県	7人	主催イベント一般参加者 述べ 約100人 県内の概ね13歳～39歳の子ども若者 延べ 約100人 県内の子ども支援関連団体・支援者、県外企業・社員 延べ 100人	
	なはSDGs推進事業(多様なつながり地域づくり)「居場所の再定義と新たな支援・ユースワーク実践事業」	2025年9月～ 2026年2月	那覇市	2人	登壇イベント 一般参加者50人 県内中高生参加者 15人 登壇 高校生1名	